

生産性向上に関連する取組について

(1) 介護現場における多様な働き方導入モデル事業 (R2～)

地域の元気な高齢者等に対して、試験的に介護の周辺業務を体験してもらうことにより、介護助手としての継続雇用につなげ、介護人材の役割分担・機能分化を促進。

【R4：モデル事業所3カ所】



(2) 介護ロボット導入支援事業 (H27～)

介護職員の身体的負担を軽減し、業務を効率化する介護ロボットを導入する際、これに要する経費の一部を助成する。

【R4：5法人に補助予定】

(3) ICT 導入支援事業 (R3～)

介護分野の ICT 化を進めるため、ICT を活用して介護記録から請求業務までが一気通貫で行うことができるよう、介護ソフト及びタブレット端末等に係る購入（リース可）費用の一部を助成する。

【R4：40法人に補助予定】

(4) 介護技術コンテストの開催 (H26～)

介護職員の介護技術の向上と職員のモチベーションアップを支援するとともに、県民にプロの介護技術を紹介する機会を設けるため、介護技術コンテストを開催する。介護ロボットと福祉用具の展示も同時開催。

【R4：11月9日（水）に開催し6チーム18名が出場。
介護ロボット等出展5ブース】



(5) 外国人介護人材受入環境整備事業 (R1～)

外国人介護人材の介護能力向上のために、地域における中核的な外国人介護人材受入施設等が行う集合研修の実施に対する支援を行う。

【R4：6法人に補助予定】